

第 62 回 江川 伊織さん (株式会社リバネス)

日本心理学会若手の会コラムリレーでは、若手のみなさまに、ご活躍されている領域や普段の生活についてご紹介いただきます。

第 62 回目は、江川 伊織さんにご執筆いただきました。

今、心理学者の力が技術系ベンチャーに求められている

大学院で性格心理学の研究をした後に、新たな技術開発に挑戦するベンチャーたちと関わる仕事に就きました。近年では、人の心や行動をテーマにするチームも増えています。例えば、机の中央にマイクを置くと、議論の最中にいつ、誰が、どのくらい話したかを定量化できる技術が開発されています。

彼らと話していると、「測定して得られたデータが人の心について何を示すのかもっと知りたい」という相談をよく受けます。データはある、さあ、どう解釈する？という問題です。まさに心理学者が得意とすることではないでしょうか。

技術系ベンチャーと心理学者がチームを組むことで、技術の確からしさが検討されて精度が上がったり、応用先が広がったりする可能性を感じています。両者の連携から新たな研究とビジネスを生み出すのが私の今のチャレンジであり、興味のある方がいたら嬉しく思います。一緒に、新技術の可能性を拡げる研究をやってみませんか？

江川 伊織 (Iori EGAWA)

【所属】 株式会社リバネス サイキテック研究所

【連絡先】 egawa@lne.st

【HP】 <https://lne.st/>

【その他】 3/6 (金) に、心の研究に関するセッションを行います。ぜひお越しください。

<https://hic.lne.st/2020/01/9th-hic-psychetech/>